



# 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 ニッパツ(日本発条株式会社)  
コード番号 5991 URL <http://www.nhkspg.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉村 和己  
問合せ先責任者 (役職名) 企画管理本部総務部長 (氏名) 野島 善一  
四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日 配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (マスコミ・アナリスト向け)

TEL 045-786-7511  
平成27年12月4日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	311,123	8.8	15,541	19.4	17,078	9.9	11,309	6.8
27年3月期第2四半期	285,972	3.9	13,017	△24.4	15,541	△17.2	10,589	△15.1

(注)包括利益 28年3月期第2四半期 7,641百万円 (△40.1%) 27年3月期第2四半期 12,751百万円 (△48.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	46.56	45.70
27年3月期第2四半期	43.60	43.53

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	531,824	279,924	50.3
27年3月期	529,899	274,893	49.6

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 267,291百万円 27年3月期 262,654百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
28年3月期	—	11.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	11.00	22.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	643,000	6.9	36,000	10.1	38,000	△2.8	24,000	0.5	98.81

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	244,066,144 株	27年3月期	244,066,144 株
28年3月期2Q	1,173,974 株	27年3月期	1,173,013 株
28年3月期2Q	242,892,666 株	27年3月期2Q	242,894,720 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、【添付資料】P3.「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済につきましては、中国経済の減速の影響などがあるものの、良好な企業収益や雇用環境の改善などがあり、景気の回復は緩やかながらも継続しております。

一方、世界経済につきましては、欧州は緩やかな景気回復が継続しており、米国は雇用環境の改善などにより、緩やかな拡大基調が継続しております。アジア地域においては、中国は引き続き景気回復に減速が見受けられ、タイは景気の回復が低調な伸びにとどまっております。またその他の地域でも、経済成長に減速が見られるようになっております。

このような経済環境の中、今年度の世界の主要地域の自動車生産台数動向は、中国とタイは期初予想を下回る見込みとなっており、北米は上回る見込みです。日本は予想台数で推移しております。

当社グループの主要な事業分野であります自動車関連は、国内販売は軽自動車税の増税の影響などがあり、2,329千台で前年同期比5.8%の減少となりました。完成車輸出は、2,230千台で前年同期比0.2%の減少となりました。これにより、国内の自動車生産台数は、4,446千台で前年同期比7.0%の減少となりました。

また、もう一方の主要な事業分野であります情報通信関連は、データセンター向けは堅調なもの、パソコン向けが減少したことにより、HDD（ハードディスクドライブ）の受注は前年同期比で減少いたしました。

以上のような経営環境および円安環境のもと、売上高は311,123百万円（前年同期比8.8%増）となりました。また収益面では、営業利益は15,541百万円（前年同期比19.4%増）、経常利益は17,078百万円（前年同期比9.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は11,309百万円（前年同期比6.8%増）となりました。

セグメントの状況は以下のとおりです。

## [懸架ばね事業]

懸架ばね事業は、自動車生産が日本で減少したものの、北米など海外で増加したことにより、売上高は62,118百万円（前年同期比5.2%増）、営業利益は前年度発生した北米での増産対応費用が減少したことにより、5,501百万円（前年同期比62.8%増）となりました。

## [シート事業]

シート事業は、主要客先の自動車生産が国内外で増加したことにより、売上高は141,653百万円（前年同期比12.9%増）となりましたが、受注車種構成の変化により、営業利益は3,564百万円（前年同期比26.2%減）となりました。

## [精密部品事業]

精密部品事業は、北米での自動車生産の増加と為替効果により、売上高は71,126百万円（前年同期比8.2%増）、営業利益は4,897百万円（前年同期比44.5%増）となりました。

## [産業機器ほか事業]

産業機器ほか事業は、半導体製造装置用部品等の売上増加により、売上高は36,225百万円（前年同期比1.5%増）、営業利益は1,577百万円（前年同期比11.1%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末に比べ1,925百万円増加し、531,824百万円となりました。

負債については、支払手形及び買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ3,105百万円減少し、251,900百万円となりました。

純資産については、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ5,031百万円増加し、279,924百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績につきましては、タイでの景気回復の遅れに伴い想定した受注増が見込めないことなどにより、前回予想を下回る見込みとなりました。

以下のとおり、平成27年5月12日に公表した業績予想を修正いたします。

## &lt;通期&gt;

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (平成27年5月12日)	650,000	38,000	40,000	26,000	107.04
今回修正予想 (B)	643,000	36,000	38,000	24,000	98.81
増減額 (B-A)	△7,000	△2,000	△2,000	△2,000	—
増減率 (%)	△1.1	△5.3	△5.0	△7.7	—
(ご参考) 前期実績 (平成27年3月期)	601,434	32,702	39,075	23,873	98.29

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)  
等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益、税金等調整前四半期純利益及び当第2四半期連結会計期間末の資本剰余金に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	83,701	88,237
受取手形及び売掛金	135,432	130,272
商品及び製品	16,546	16,934
仕掛品	9,423	10,200
原材料及び貯蔵品	13,440	13,440
部分品	4,239	4,490
繰延税金資産	4,974	4,930
その他	20,886	22,276
貸倒引当金	△28	△15
流動資産合計	288,616	290,768
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	134,066	134,926
減価償却累計額	△84,592	△85,979
建物及び構築物(純額)	49,473	48,946
機械装置及び運搬具	222,488	226,241
減価償却累計額	△175,613	△179,102
機械装置及び運搬具(純額)	46,874	47,139
土地	31,751	31,594
リース資産	2,064	1,517
減価償却累計額	△1,260	△972
リース資産(純額)	803	544
建設仮勘定	10,138	11,997
その他	61,055	63,391
減価償却累計額	△52,811	△54,902
その他(純額)	8,244	8,488
有形固定資産合計	147,287	148,711
無形固定資産	5,017	4,767
投資その他の資産		
投資有価証券	71,821	68,617
長期貸付金	3,947	4,821
繰延税金資産	4,763	5,358
その他	9,009	9,353
貸倒引当金	△563	△572
投資その他の資産合計	88,978	87,577
固定資産合計	241,282	241,056
資産合計	529,899	531,824

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	87,626	81,645
電子記録債務	30,229	28,871
短期借入金	9,062	10,875
未払法人税等	5,862	4,643
繰延税金負債	621	649
役員賞与引当金	301	132
設備関係支払手形	2,361	2,566
その他	48,317	58,499
流動負債合計	184,381	187,884
固定負債		
社債	10,000	—
転換社債型新株予約権付社債	12,017	11,996
長期借入金	15,439	18,949
リース債務	750	545
繰延税金負債	13,067	12,152
退職給付に係る負債	15,233	16,325
役員退職慰労引当金	643	513
執行役員退職慰労引当金	679	655
その他	2,794	2,876
固定負債合計	70,624	64,015
負債合計	255,006	251,900
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,009	17,009
資本剰余金	19,308	19,404
利益剰余金	179,985	188,866
自己株式	△798	△800
株主資本合計	215,505	224,480
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,247	24,716
繰延ヘッジ損益	—	△5
為替換算調整勘定	19,063	17,999
退職給付に係る調整累計額	838	99
その他の包括利益累計額合計	47,149	42,810
非支配株主持分	12,238	12,632
純資産合計	274,893	279,924
負債純資産合計	529,899	531,824



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	285,972	311,123
売上原価	252,820	273,887
売上総利益	33,152	37,236
販売費及び一般管理費	20,134	21,694
営業利益	13,017	15,541
営業外収益		
受取利息	418	579
受取配当金	543	607
その他	2,427	1,325
営業外収益合計	3,389	2,512
営業外費用		
支払利息	206	154
為替差損	—	260
その他	658	561
営業外費用合計	865	975
経常利益	15,541	17,078
特別利益		
固定資産売却益	153	—
特別利益合計	153	—
特別損失		
固定資産売却損	—	68
減損損失	601	—
特別損失合計	601	68
税金等調整前四半期純利益	15,094	17,009
法人税等	3,799	4,972
四半期純利益	11,294	12,037
非支配株主に帰属する四半期純利益	705	728
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,589	11,309

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	11,294	12,037
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,064	△2,552
為替換算調整勘定	△1,986	△491
退職給付に係る調整額	330	△806
持分法適用会社に対する持分相当額	47	△545
その他の包括利益合計	1,456	△4,396
四半期包括利益	12,751	7,641
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,389	6,971
非支配株主に係る四半期包括利益	361	669

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	15,094	17,009
減価償却費	10,279	11,298
減損損失	601	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△148	12
受取利息及び受取配当金	△961	△1,186
支払利息	206	154
為替差損益 (△は益)	△576	△193
持分法による投資損益 (△は益)	△34	46
有形固定資産除売却損益 (△は益)	0	139
売上債権の増減額 (△は増加)	568	4,883
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,277	△1,537
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,737	△7,328
その他	1,557	978
小計	26,047	24,276
利息及び配当金の受取額	1,802	1,539
利息の支払額	△217	△137
法人税等の支払額	△8,486	△6,397
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,144	19,281
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額 (△は増加)	△83	△277
有形固定資産の取得による支出	△9,611	△12,584
有形固定資産の売却による収入	246	96
無形固定資産の取得による支出	△276	△189
投資有価証券の取得による支出	△1,784	△1,701
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	105
貸付けによる支出	△1,663	△4,289
貸付金の回収による収入	690	1,433
その他	△113	585
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,596	△16,820
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	564	510
短期借入金の返済による支出	△139	△657
長期借入れによる収入	—	9,200
長期借入金の返済による支出	△6,512	△3,757
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	20,000	14,000
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	△20,000	△12,000
転換社債型新株予約権付社債の発行による収入	10,945	—
自己株式の取得による支出	△0	△1
自己株式の売却による収入	—	0
リース債務の返済による支出	△604	△197
配当金の支払額	△2,428	△2,428
非支配株主への配当金の支払額	△646	△178
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△1,284
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,176	3,205
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,375	△1,399
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,348	4,267
現金及び現金同等物の期首残高	61,993	83,439
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	384	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	68,726	87,706

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	合計
	懸架ばね	シート	精密部品	産業機器 ほか	計		
売上高							
外部顧客への売上高	59,069	125,486	65,725	35,691	285,972	—	285,972
セグメント間の内部 売上高又は振替高	987	13	817	4,128	5,946	△5,946	—
計	60,056	125,499	66,543	39,819	291,919	△5,946	285,972
セグメント利益 (営業利益)	3,379	4,828	3,389	1,419	13,017	—	13,017

- (注) 1 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額5,946百万円はセグメント間取引の消去であります。
- 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しており、調整額はございません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	合計
	懸架ばね	シート	精密部品	産業機器 ほか	計		
売上高							
外部顧客への売上高	62,118	141,653	71,126	36,225	311,123	—	311,123
セグメント間の内部 売上高又は振替高	951	33	821	4,372	6,179	△6,179	—
計	63,069	141,686	71,948	40,598	317,302	△6,179	311,123
セグメント利益 (営業利益)	5,501	3,564	4,897	1,577	15,541	—	15,541

- (注) 1 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額6,179百万円はセグメント間取引の消去であります。
- 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しており、調整額はございません。

(参考情報)

## 【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米ほか	計	消去又は 全社	連結
売上高	181,654	72,008	42,573	296,236	△10,264	285,972
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は営業損失)	10,836	5,362	△3,180	13,017	—	13,017

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア・・・タイ・マレーシア・中国・インド

(2) 北米ほか・・・アメリカ・オランダ

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米ほか	計	消去又は 全社	連結
売上高	185,594	81,631	56,562	323,788	△12,664	311,123
セグメント利益(営業利益)	9,922	4,178	1,440	15,541	—	15,541

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア・・・タイ・マレーシア・中国・インド

(2) 北米ほか・・・アメリカ・オランダ